様式３(2020.08改)

作成日　令和　4年　9月　29日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200033
事業所名	グループホーム宝南の家

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、管理者は町内の役員を担い地域の一員として貢献している。町内の行事は昨年に引き続き縮小されているが、毎日の散歩、家族や友人と散歩に出掛けた折には、地域の方と挨拶を交わしたり、お花見散歩にボランティアに付き添って頂くなど親交を継続している。今後、コロナ感染症の状況を確認しながら町内の防災訓練や夏祭り、併設のデイサービスでの認知症カフェに入居者と一緒に参加したり中学生との交流などが再開されることを待ち望んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	コロナウイルスの感染状況に応じて臨機応変に対応し、書面での開催や感染対策をして対面での開催をしている。家族代表、学区委員長、寿会会長、地域住民代表、民生委員、有識者、いきいき支援センター職員の参加を得ている。事業所の運営状況や活動内容、事故やヒヤリハットなどの報告と地域の活動報告などを議題とし、参加者と活発な意見交換が行われている。意見や提案等はその場で話し合い、サービスの向上に活かしている。会議録は、家族全員に郵送している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	長引くコロナ禍において、介護保険更新手続きや申請書類などは郵送としている。市の担当者とは日頃から密に連絡を取ったり、FAXやネットなどを利用し情報を得るなど良好な協力関係を継続している。研修はズームなどを利用して施設内で受講し、職員の意識の向上やサービスの向上に繋げている。管理者は南区の認知症専門部会の委員として活動し、講師として依頼されたり、認知症の啓発や地域ネットワークを創るための取り組みを行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。面会室を増設し対面での面会が可能になり、家族からは面会時やケアプランの説明時に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。グループホームだよりを毎月発行し、入居者の日ごろの様子や行事の写真を掲載して家族に安心を届け、家族から好評を得ている。意見箱を設置して意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの状況を確認しながら書面での開催や感染対策をしてデイサービスの広い部屋で入居者を除いて対面での開催をしている。面会室を増設し対面での面会が可能となっているが、電話やリモート面会、タブレットや携帯など家族が対応できる方法での対応も臨機応変に実施している。外出や外食は自粛をしているが、状況を確認しながら日々の散歩や外気欲を楽しみながら四季移ろいや町の風情を感じ取れるようにしている。また、行事やレクリエーションを検討したり、４階の広いテラスで花火やお茶会などをして職員と共に楽しめる暮らしを大切にしている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								